

感謝の思いを胸に迎える20歳

◎平成30年度鬼北町日吉地区成人式

成人を祝い笑顔でポーズ



「平成30年度鬼北町日吉地区成人式」は8月14日、日吉住民センターで開催され、今年成人を迎える17人全員が出席しました。県内でも珍しく夏に行われる日吉地区の成人式。浴衣姿の新人が花を添えます。式典では、兵頭誠亀町長が「二度とない人生。感謝を忘れず、自分らしい人生を歩んでほしい」と新成人を激励。式典終了後、恩師からのビデオレター上映などが行われ、会場内は終始笑顔に包まれていました。

会場には、恩師や友人たちとの久しぶりの再会を喜ぶ新成人たちの姿がありました。

夏を彩る花火に浴衣、盆踊り

◎各地区納涼大会

華やかな浴衣姿が彩りを添える



8月13日から14日までの2日間、町内各地区で納涼大会が開催されました。

日本の夏の風物詩の一つである盆踊り。地元の人たちや、お盆休みで帰省していた人たちなど、各会場には多くの人たちの賑やかな声が響きわたりました。世代を超えて、全員が一緒になって楽しむ盆踊り。会場を訪れた人たちは、それぞれの地域ごとに異なる音楽に合わせて優雅に踊り、その地域ならではの色を生み出していました。

また、各会場には地元の人たちによる出店なども立ち並び、一夜限りのお祭りを楽しむ人たちの笑顔で溢れていました。

町内唯一の明治生まれ、清家さん

◎鬼北町最高齢者訪問

柔らかい笑顔で浮かべる清家さん



8月29日、鬼北町の最高齢者である清家豊子さん「興野々」を、兵頭誠亀町長が訪問しました。

この日、兵頭町長から「いつでも元気でいてください」という激励の言葉とともに、表彰状と記念品を清家さんに贈呈。清家さんは、優しく微笑みながら、それらを嬉しそうに受け取っていました。

今年で107歳を迎える清家さんは、鬼北町内で唯一の明治生まれ。今回で7年連続での鬼北町最高齢者となりました。

これからますますとお元気で、長生きしてくださいと祈っています。

鬼北の里で採れた最高のごちそう

◎新米まつり 2018

ご飯のお供と鬼米を試食する来場者



「新米まつり2018」は8月26日、道の駅森の三角ぼうしで行われました。

鬼北産の風味豊かな米「鬼米」。会場には今年収穫されたばかりの「鬼米」がずらりと並びました。今年から導入された精米機には、精米したての新米を味わおうと、多くの人が列を成していました。

また、店内のレストラン「彩り茶屋」では、さまざまな味のおにぎりが楽しめる「鬼ぎりバイキング」を実施。さらに、鬼米の試食も行われ、訪れた人たちは、「ご飯のお供」として手作りの漬物や惣菜と一緒に味わいながら、美味しそうに頬張っていました。